



第64回 ゆとり豊かな社会的公正を目指す!! 2025年8月18日 金沢歌劇座2階 大集会室 市労連定期大会

金沢市職員労働組合連合会が『第64回定期大会』を8月18日(月曜)に令和元年以来の通常(対面)開催し、新型コロナウイルス感染症ならびに能登半島地震と奥能登豪雨で多くの犠牲と自然の猛威に揺れ動いた日々を耐え忍んだ生活を過ごし、こうして再び金沢市歌劇座2階大集会室におきまして代議員数190名(178名)の集結を頂き、18時15分から無事に行われ、来賓として村山 卓市長および打出 喜代文 県議ならびに黒口啓一郎 市議が多忙な公務の中を御参加頂きまして、猛暑の続く『熱夏の中』をそれぞれ市労連に結集する組合員へ更なる“熱いエール”を爽やかな笑顔と共に語って頂きました。



2024年度一般経過報告では、昨今の地方自治体を取り巻く厳しい状況を踏まえ、現業・非現業を問わず、業務体制の見直しや業務の民間委託化推進による市民サービスの低下を招かないための各職場における人員確保・人材育成等についても、前進ある回答を求め当局側との交渉を進めてきた経緯を述べ、「賃金水準確保」「会計年度任用職員の適正な人員配置」「メンタルヘルス対策」「ハラスメント対策」等に対する取り組みに関しても、働きやすい職場環境の実現を目指し総力を挙げた点についても、具体的な回答として引き出せたものと報告されました。

また、令和6年の能登半島地震ならびに奥能登豪雨の復旧・復興に関しても、被災地での大変厳しい状況下が長く続くなかで、市労連としても微力ながらの支援を今後も続けていく意向も明らかにしております。

先の8月7日に発表された『2025年の人事院勧告』にも触れ、月例給・一時金共に4年連続の引き上げ勧告となりましたが、特に月例給については34年ぶりに改定率が3%超えとなり、若年層に重点を置いたものの、昨年に引き続き「全世代の引き上げ」「一時金の引き上げが期末手当にも配分される」この2つについては一定の成果として受け止めながらも、昨年に続く大幅な引き上げ勧告となったことで、財政面や経営(経済)状況を口実とした『人勧完全実施』を明言しない旨が予想されるものであり、今後も人事委員会に対して地方(単組)の独自性を発揮させるために2025賃金確定闘争を組合員一丸となって『署名活動』等の取り組みを強化しなければなりません。

Work・Life・Balanceの実現&職場環境向上に全力で取り組みます!!



2025年度の運動方針が提起され、依然として先行き不安定(不透明)な世界的経済情勢のなかで、国内人口は急速な減少傾向に転じており、2037年には我が国の3人に1人が65歳以上という、世界に類を見ない『超・高齢化社会』が目前に迫っており、国民の多くが「年金」「介護保険」「医療保障(保険)制度」等の『社会保障制度』への不安感が一層強くなっています。

しかも、現政権(石破政権)が先の参議院選の結果を受け『衆議院・参議院で与党過半数割れ』が起き、政治情勢が不透明な状況を招いています。

そんな中で、我々の地域行政が担う役割(医療・福祉・災害対策等)は年々多様化しており、尚一層の『地域公共サービス(安心・安定・平等)』が求められています。

労働組合が要求実現(生活維持・向上)を果たすには、より良い政策を共に協力してくれる「政党・政治家」との結び付きには大きな発展が期待できます。何より公務員の給与・労働条件の多くは、法律や条例に規定されており、各政策によって影響を受けるため、私達の代弁者

2024年度 市労連執行体制

役職	氏名	単組名
執行委員長	東 正 彰	〔金沢市職〕
副執行委員長	櫻 川 直 也	〔公 企 労〕
副執行委員長	松 本 由 紀 夫	〔金沢市従労〕
副執行委員長	安 藤 直 樹	〔金沢市病労〕
書記 長	田 口 友 子	〔金沢市職〕
書記 次 長	秋 元 将 央	〔公 企 労〕
書記 次 長	坂 下 英 之	〔金沢市従労〕
書記 次 長	越 坂 翔 太	〔金沢市病労〕
執行委員	畑 誠 人	〔金沢市職〕
執行委員	笹 谷 拓 己	〔金沢市職〕
執行委員	池 田 知 郎	〔金沢市職〕
執行委員	倉 下 洋 平	〔金沢市職〕
執行委員	下 橋 良 春	〔公 企 労〕
執行委員	西 村 一 樹	〔金沢市従労〕
執行委員	藤 崎 豪 磨	〔金沢市職〕
執行委員	池 下 琢 北	〔公 企 労〕
執行委員	山 内 徹 朗	〔金沢市病労〕
執行委員	英 徹 朗	〔金沢市職〕
執行委員	田 中 明 美	〔金沢市職〕
執行委員	山 本 哲 也	〔金沢市従労〕
執行委員	田 保 亜 有 美	〔金沢市職〕
会計監査委員	長谷川 幸 幸	〔金沢市職〕
会計監査委員	藤 原 裕 史	〔公 企 労〕
会計監査委員	山 下 貴 子	〔金沢市従労〕
会計監査委員	稲 口 舞 子	〔金沢市病労〕



(議員)等を議会(国会)の場へと送り込む事こそが大変重要となっております。

つまり、自治労組織内議員でもある「岸 真紀子氏」「鬼木 誠氏」と連携した国会対策への強化が重要ポイントにもなってきます。

最後に市労連4単組(市職労・市従労・公企労・市病労)は、これから組合員の生活を守り、働く環境を改善する日常的な運動を基盤に「地方自治」「地域公共サービス」を担う労働組合として、各単組の自主性を尊重しながら、相互支援体制を基本に『分権自治の推進』『豊かで安心できる社会システムの創造』『男女共同参画の推進』等の諸課題に対しても、全力を挙げて取り組んでいきます。

医療・福祉・ライフライン等の地域公共サービスが、より安全かつ安心に安定した供給を目指す!!